

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	基礎美容演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	講義室・実習室
担 当 教 員	本原二美恵	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
美容鍼灸師として必要な皮膚構造・美容知識・基本的な美容鍼施術を身につける						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料、美容鍼実践ガイドブック						
《授業外における学習方法》						
授業の復習とともに、解剖学、生理学も同時に復習しておきましょう。						
《履修に当たっての留意点》						
専門的な知識を身につけると同時に、患者さんに分かりやすい言葉で説明できるよう、皮膚の基礎や理論を習得してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	おおまかな皮膚の構造、働きについて説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の皮膚に関する範囲について復習しておく。	
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション 皮膚の構造と働き①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	皮膚の構造と働きについて説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回の内容について復習しておく	
		各コマにおける授業予定	皮膚の構造と働き②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	顔の筋について説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく	
		各コマにおける授業予定	顔の解剖学①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	顔の筋について説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく	
		各コマにおける授業予定	顔の解剖学②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	老化について説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく	
		各コマにおける授業予定	老化とは			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	美容鍼の作用機序について説明できる。	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	美容鍼の作用機序とは		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	顔への刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	顔への刺鍼①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	顔への刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	顔への刺鍼②		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	たるみへの刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	たるみについて		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	しわへの刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	しわについて		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ニキビへの刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	ニキビについて		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	シミへの刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	シミについて		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	くまへの刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	解剖学・生理学の復習をしておく。 前回までの内容について復習しておく
		各コマにおける授業予定	くまについて		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまで学習した刺鍼方法を実践できる	テキスト プリント	これまでの学習内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	顔への刺鍼の復習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容について説明できる。	テキスト プリント	これまでの学習内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	総まとめ、確認演習		